

<連弾>佐藤恵理子・須山直子 アイ・ガット・リズム(ジョージ・ガーシュイン)  
A列車で行こう(Billy Stayborn)

★赤田節子 アレキサンダーマーチ(ツエルニー).....

ツエルニーは、バイエルやハノンなどとならんでピアノ教則本の代名詞になっていますが、ベートーベンの弟子でピアニストでした。教育者でもあった彼の門下にはリストがいます。

★大谷弥恵 すなおな心・パストラル(ブルグミュラー).....

どれも可愛い作品ですが、曲想をつけて演奏するのは難しいです。ブルグミュラーの作品集を練習しながら、感情を込めて弾くことや旋律を歌わせることを学びます。

★藤田祐三 無邪気・優美(ブルグミュラー).....

ブルグミュラーの曲の中でも特徴的なリズムや装飾音を入れる作品です。軽やかに流れるように演奏したり、強弱をつけて弾くのは、なかなか難しいです。

★清水さん ソナチネ Op.36-1 第2楽章・第1楽章(クレメンティ).....

クレメンティはハイドンの20年後(1752年)に生まれ、ソナタなど多くのピアノ曲を作曲しています。ツエルニーは、彼の弟子でした。今日は、3楽章のうち2曲を演奏していただきます。

★山中美津子 ノクターン Op.9-2(ショパン).....

ノクターン(英語)は、ラテン語の Nox を語源としていて、ローマ時代には「夜の神」という意味に使われたとか...ショパンは21曲のノクターンを作曲しています。

★久本利江 翼をください(村井邦彦)・旅人のうた(中島みゆき)



<連弾>佐藤恵理子・須山直子 英雄ポロネーズ(ショパン).....

フランスのアンリ3世がポーランドの王位についた時、貴族達が御前で独特のリズムにあわせて行列行進したのがポロネーズの始まり。その後、ポーランドの民族舞曲になりました。

★東 洋一 トロイメライ(シューマン).....

シューマンはピアニストになろうと無理な練習を重ねた結果、指を痛めて作曲家に転向したと言われています。この曲は、対位法的に旋律がもつれて、夢みするような感じを表現しています

★植野章子 ソナタ Op.14 No.1 第1楽章(ベートーベン).....

ベートーベン・ソナタ 32 曲中の 1 曲。悲愴(Op.13)のロンドの As-dur と同一動機で始まるが、こちらの作品は非常に明るい曲想で、悲愴とは対照的です。

★馬場由起子 ラプソディ第1番 Op.79-1(ブラームス).....

ブラームスは、シューマンによって、才能を見出され、ドイツ・ロマン派を代表する作曲家となりました。二つのラプソディのうちの 1 曲。ブラームスらしく重厚なハーモニーが素敵です。

<連弾>伊藤恵美子・植野章子 舞踏会(ビゼー).....



★T・Sax 谷川 修・Pf 馬場由起子 ハーレム・ノクターン.....